

未来医療特別セミナー

2008.07.16(水) 13:15
大阪大学医学部講義棟 C講堂

Hormone Signaling in Mice and Stem Cells: Dissection, Design and Construction

Bruce R. Conklin

**Gladstone Institute of Cardiovascular Disease
UCSF**

この度、京都大学山中伸弥先生のご紹介により、Bruce R. Conklin先生にご講演いただくこととなりました。Gタンパク質共役型受容体(GPCR)は、ホルモンや薬物の受容体であり、その機能アッセイへの関心が高まっています。Conklin先生は、Gタンパク質共役受容体 (gpcrs) の機能を、designer gpcrsとバイオインフォマティクスを駆使して研究を行っております。特に、ES細胞などから心血管システムの発生に関する、gpcrsとホルモンシグナリングについて、最新のトピックをお聞かせいただけることと思います。
奮ってご参加ください。

連絡先：未来医療交流会（大阪大学医学部附属病院未来医療センター内）

Tel:06-6879-6557, Fax:06-6879-6538

E-mail: koryukai@hp-mctr.med.osaka-u.ac.jp

協賛：21世紀COE細胞・組織の統合制御にむけた総合拠点形成

- Center for Integrated Cell and Tissue Regulation -